

実施状況報告

事業名	パラスポーツに挑戦してみよう
実施主体名	総合教育センター
日時	令和元年 11 月 16 日（土） 9:30～11:30
場所	総合教育センター 5 階 大講義室、第 6 講義室
参加者	幼児（4 名）、小学生（14 名）とその保護者

参加者は 8 班に分かれて、東京 2020 パラリンピックの正式種目である「ボッチャ」と全国障害者スポーツ大会の正式種目である「フライングディスク（アキュラシー）」を体験しました。「ボッチャ」では、自分の班の色のボールが的球であるジャックボールに近づくように、班で作戦を考えながらボールを投げていました。「フライングディスク」では、二人組でディスクを投げる練習をした後、班対抗の試合をしました。狙ったとおり的のゴールをディスクが通過すると、声を上げて喜んでいました。参加した子どもや保護者からは、「難しかったけど、楽しかった。」「体験を通してパラスポーツが学べて、大変有意義だった。」等、うれしい感想をいただきました。



実施状況報告

事業名	シネマパラダイス—昭和の映画館へようこそ—
実施主体名	総合教育センター
日時	令和元年11月9日（土） 10:00～12:00
場所	総合教育センター5階 大講義室
参加者	児童とその保護者 合計23名

教育センターの大講義室で、16mm映写機を使って昔話の上映会を行いました。15分のお話を4本上映し、家族団らんの時間を提供しました。お話は、「一休さん」「泣いた赤鬼」「源吉じいさんと子ぎつね」「よわむし太郎」で、心温まる内容のものを選定しました。特に「一休さん」に関しては、懐かしむ保護者の方の感想があり、親子の会話がはずむよい機会となりました。

